



学校図書館 サポートだより

2019年3月発行 No4
 奈良市立図書館 Ⅲ (中央) 26-6101
 (西部) 45-5669 (北部) 72-2291

日本では3月を年度末として、学校や会社などでは、さまざまな区切りとします。先生の皆さんにとって、今月を最後にクラス替えや卒業式などで、一緒に過ごした子どもたちとお別れをする寂しい月です。また、学校図書館としては、新年度の活動を、スムーズに迎えられるように、今年度を振り返り、新年度の準備を進める月でもあります。

私たち学校担当司書も今年度の報告を踏まえ、新年度の活動について話し合っています。さて、今年度最後のおたよりでは、学校図書館支援の活動報告をさせていただきます。

～平成30年度 活動報告～

整備



今年度新たに支援を行った訪問校

- 青和小学校
- 西大寺北小学校
- 伏見小学校
- 平城小学校
- 都跡小学校



青和小学校図書ボランティアのみなさん



学校やボランティアさんから司書訪問の依頼が多くなり「今のままの図書室ではいけない」という意識の高まりを感じています。生徒が読みたい本を自分ですぐに探せる図書室になるよう、微力ながらお手伝いさせていただいています。

授業支援

国語の教科書に「図書館へ行こう」という単元があります。

そこで、子どもたちに図書室の使い方をより楽しく知ってもらうために、ゲームなどを交えた分類オリエンテーションを行いました。

オリエンテーションをしたことで、子どもたちは、どこにどんな本があるのかがわかるようになり、読みたい本を早速見つけていました。



この本は何類かな？

講習会



調べ学習をする上で、百科事典を使いこなせることは、とても大切です。そこで、ポプラディア百科事典の使い方の研修を学校図書館部会とともに行いました。

先生方には、5年生に行った模擬授業の様子を見ていただき、その後、班に分かれて「キティちゃん」を調べるお題等に取り組んでいただきました。

見つけられなかった班は、何が間違っていたのでしょうか？ こういった実際をつまづきを体験することで、どう指導すればよいか、理解を深めていただきました。

奈良市立図書館から

日頃から市立図書館の学校図書館支援にご協力をいただきありがとうございます。これまでの支援において、学校図書館の書架の配置、サイン、分類に準じた図書の排架を整えるなど、図書館環境改善の大切さを感じています。

これからも、司書教諭、図書担当の教員、ボランティアの皆さんと一緒に、学校図書館の環境改善に努めたいと思います。

中央図書館長 奥田

